

# 広報 なかさつない

## 迎春



笑顔いっぱいの1年  
でありますように！

### 特集 一新春座談会— 村の農業・未来に向けて

# 1

2018 NO.741  
平成30年1月1日発行

輝かしい新たな一歩へ  
皆様と手を携えて  
まちづくりにまい進!

新年明けましておめでとう  
ございます。

村民の皆様におかれまして  
は、希望にあふれる新春を晴  
れやかに迎えのことと心よ  
りお喜び申し上げます。

中札内村は昨年、開村70周  
年を迎えました。これもひと  
えに村勢発展のためにご尽力  
いただきました先輩各位、村  
民の皆様の熱意とご協力の賜  
物であり、心から感謝申し上  
げます。

さて、平成29年を振り返り  
ますと、記念すべき節目にふ  
さわしい一年であったと感じ  
ております。

まず、本村の基幹産業であ  
る農業については、天候にも  
恵まれて豊作となり、農業粗  
生産高は過去最高の138億  
円に上ると見込まれています。  
一昨年の台風被害等による苦  
境を糧とし、力強く前進され  
る農業関係者皆様のご尽力に  
対し、深く敬意を表する次第  
です。

もう一つの  
産業の柱であ  
る観光も好調  
に推移しまし

た。物産販売所の増築などの  
リニューアルを図った道の駅  
は、来場者数が70万人台に復  
活しました。世界で最も閲覧  
されていると言われる観光サ  
イト「トリップアドバイザー」  
の人気ランキングにおいて、  
121駅ある北海道内で2位、  
全国1134駅の中でも16位  
に入るなど、道の駅なかさつ  
ないの評価はますます高まっ  
ております。10月にはJA中  
札内村の新直売所がオープン  
し、観光拠点が南北で展開さ  
れることで相乗効果も出てお  
ります。本村経済が堅調を維  
持していることに対し、関係  
者皆様のご努力に重ねて感謝  
いたします。

人口減少社会における小規  
模自治体を取り巻く環境は依  
然として厳しいものですが、  
中札内村は地方創生を力強く



村長 森田 国彦

推進しうる資

源を多彩に有しております。  
私が村長に就任して半年、多  
くの方と交流する機会を得る  
中で、本村がいかに大きな潜  
在力を有しているかを再認識  
いたしました。

中札内村の新たな歴史の第  
一步となる平成30年を輝かし  
いものとするために、職員と  
一丸となって資源を磨き、住  
みよいまちづくりを傾注する  
決意です。そして、その実現  
には村民皆様のご協力が不可  
欠であり、今後とも温かいご  
支援をお願いいたします。

今年一年、皆様のご健勝と  
ご多幸を心からお祈り申し上  
げ、年頭のごあいさつといた  
します。

平成29年を振り返る

中札内村では、昨年もさまざまな出来事がありました。  
皆さんにとって平成29年はどのような年でしたか？

- 2・4 第37回全国中学校スケート大会で大島颯己さ  
ん(中中・3年生)が500mで準優勝
- 2・17 道新中札内販売所と地域見守り協定を締結
- 2・21 2017冬季アジア札幌大会スピードスケ  
ート競技で押切美沙紀さんが1500mで銀メ  
ダル、チームパシユートで金メダルを獲得  
ふれあい団地完成(6月入居開始)
- 3・24 村民栄誉賞受賞者メモリアルコーナーを設置
- 3・29 川越市の「丸広百貨店」にアンテナショップ  
を開設
- 4・5 大石眞二さんが旭日双光章を受章
- 4・29 桜六花公園で桜カフェを開催(〜5・11)
- 5・8 生活協同組合コープさつぽろと地域見守り活  
動に関する協定を締結
- 5・26



冬季アジア札幌大会で活躍した押切選手



村民プールすいすいオープニングセレモニー

# 時代の変化に対応した 協働のまちづくりを

新年明けましておめでとう  
ございます。村民の皆様には、  
ご健勝にて新年をお迎えのこ  
とと心よりお喜びを申し上げ  
ます。

振り返ってみますと、一昨

年は不順な天候が続き、台風  
が北海道を直撃したことで、  
十勝地方では大きな災害が発  
生し、復旧を終えていない橋  
梁などもあり、昨年は再び台  
風被害に見舞われないかと天  
候が心配な一年でした。

しかし、幸いにして農作物  
の成長は順調に推移し、基幹  
産業である農業においては粗  
生産高が138億円に達した  
ことや、リニューアルした道  
の駅の来場者数も順調に推移  
するなど、不安が払拭された  
一年でした。

今年も穏やかで実り多い年  
になってくれることを心より  
祈っているところです。

今日、科学の進歩が著しく、  
十勝の農業においては「スマ  
ート農業」という言葉が盛ん

に聞かれます。

農業規模の拡大  
が進む中で、人  
手不足という課  
題もあり、今後は機械に頼ら  
ざるを得ない状況を鑑みると、  
GPSやドローンを利用した  
効率的で低コストの農業経営  
に進んで行くものと考えられ  
ます。

また、自動車は前方の障害  
物を認識し自動的にブレーキ  
が作動するというシステムが  
当たり前になり、さらには自  
動運転技術が現実的なものと  
なるなど、AIと呼ばれる人  
工知能の技術も相当に進歩し  
ている状況にあると思います。

この先も、科学技術は飛躍  
的に進化していくと思われ、  
農業経営や行政運営も時代の  
変化に対応した判断が求めら  
れることとなります。

今、村では  
新庁舎の建設  
に向けて作業  
が進められて  
います。庁舎  
は村の顔でも  
あるため、住  
民に親しまれ、

利用しやすい環境を整えるこ  
とが必要であり、職員にとつ  
ても仕事しやすい場所とな  
ければなりません。加えて長  
期の使用に耐えうる建物であ  
るためには、新たな技術を取  
り入れることも必要だと思  
います。

村は協働のまちづくりを進  
めていることから、村民、行  
政がそれぞれ知恵を出し合い、  
これからのまちづくりを進め  
ていかなければなりません。  
そのためにも我々村議会議員  
も努力を惜しまず、議員活動  
にまい進してまいりますので、  
今後ともご支援、ご協力を賜  
りますようお願い申し  
上げます。



議長 高橋 和雄



黒板アートに目を輝かせる生徒たち



中小PTAが文部科学省大臣表彰を受賞

- 6・1 中札内村民プールすいすいがオープン
- 6・18 村長選挙が行われ、森田匡彦氏が初当選
- 7・6 山崎恵司氏が副村長に就任
- 7・20 新農業委員13人が就任（公選制廃止後、初の就任）
- 8・9 川瀬蔵馬さん（中高養・3年生）が高校生国際美術展で十勝初の知事賞を受賞
- 8・19 武蔵野美術大学の学生6人が来村し、小中学校で黒板アートを披露（旅するムサビプロジェクト・8月31日）
- 9・1 開村70周年記念式典を開催
- 10・1 小中学生4人が村の魅力や未来について発表
- 10・20 JA中札内村の新直売所がオープン
- 10・22 郵便局と包括的連携協定を締結
- 10・28 第48回衆議院議員総選挙
- 11・3 景観を考えるシンポジウムを開催
- 11・17 小丹枝光治さんが瑞宝単光章を受章
- 11・28 広報紙「ミル公」の取り組みが評価され、中小PTAが文部科学大臣表彰を受賞
- 12・6 商工会青年部創立50周年記念式典を開催

# - 新春座談会 -

## 村の農業・未来に向けて

昨年、中札内村は開村70周年を迎え、式典などにおいて村のさらなる飛躍を皆さんと誓いました。今年新たな発展に向けたスタートの年。今回は、村の基幹産業である農業を支える皆さんにお集まりいただき、「村の農業・未来に向けて」と題し、農業に取り組む思いや、村の農業の未来について話していただきました。

### ● 座談会出席者

片山 和哉 さん

三浦 祐希拓 さん

古田 美幸 さん

杉本 裕子 さん

### ● 司会

中札内村長  
森田 匡彦

村長 新年、明けましておめでとうございます。本日はお忙しい中、新春座談会にお集まりいただきありがとうございます。

今年の座談会のテーマは「村の農業・未来に向けて」ということで、農業を支えている方に集まっていたいただき、意見交換をしていきたいと思っています。よろしく願います。

### 現在の仕事に携わるきっかけは

村長 それでは、自己紹介もかねて農業や6次産業化に携わることになった経緯などを教えてください。

片山 就農して12年目になります。畑作物4品が中心の農業をしています。高校までは就農する明確な意思はなく、高校卒業後の進路を考えた時に、実家の農業を継ごうと思いい、本別の農業大学校に進学し、その後、家業を継いでいます。

三浦 平成9年に父と母と紋別から移住してきて、上札内で酪農をやっています。村に来て20年目が過ぎたところで、中札内村の農家としては新参者です。

中札内村に移住したきっかけは、当時、紋別でも酪農をやっていた、近くに紋別空港が移転することになり、移転補償の対象となったことです。

**村長** 移転先に中札内村を選ばれた理由は何だったのですか。

**三浦** 当時、私は帯広畜産大学の別科で酪農を学んでいたため、移転するのであれば十勝が良いという思いがあつて、十勝で場所を探していました。その時に、いろいろな場所を見た結果、帯広市が近い所や、直観ですが住みやすそうところが気に入って、中札内村に決めました。

**古田** 就農して今年で3年目です。東京で10年務めていた美容師を辞める時に実家に戻ってくることになり、

農業を継ぐことになりました。私は3姉妹なのですが、姉も妹も地元を離れてしまっているので、実家に帰ってきた私が農業を引き継いだ形です。ちゃんと農業をやっているかという不安はあつたのですが、周りの協力もあり何とかやっています。今年からは夫も一緒に農業をやってくれるので心強いですね。

**杉本** 私は農業者ではないのですが、現在、ベジハートという農産物を加工して販売する会社を営んでいます。実家が新生農場で、ベジハートの社長は弟が務めています。新生農場は弟の代で3代目になるのですが、弟が就農した20年前は畑作4品を中心とした大規模農業経営が主流でした。しかし、現在は収量

だけではなく、

品質も問われる時代へと変わってきて、その中で、弟は質の良い農産物を直接

消費者へ届けたと考えていた

ようで、その思いに共感して、手伝うことになりました。

## 農業の魅力や仕事のやりがい

**村長** 子どもの頃から家の手伝いなどをしていた方もいるかもしれませんが、実際に農業などの仕事をしてみて感じた魅力や、やりがいなどを教えてください。

**大自然の中で青々と作物が育つ姿を見ながら働ける**

**片山** 農業の一番の魅力は大自然の中で仕事ができること。自分が作付した作物が畑で青々と育っていく姿を見るのも楽しいです。また、畑の状況を見て自分で判断しながら仕事を進めることができるのも自分には合っていると感じています。もちろん、初めは、父の言われるままに動いていましたが、現在は、自分で考えながら働くことができるようになりました。

**村長** どのくらい経験を積むと自分で判断して仕事ができるようになってくるものなのですか。

**片山** 青年部の仲間の仕事ぶりを聞いて刺激を受け、少しずつ仕事の幅が広がっていき、自然と自分で考えて働けるようになりました。

健康な牛からおいしい牛乳を生産するための挑戦

**三浦** 私の牧場では輸入飼料の濃厚飼料を牛に与えず、北海道産の飼料だけで牛の乳を生産しています。理由は、牛が健康で長く牛乳を生産して欲しいという思いがあるからです。

酪農は牛乳の生産を維持するために、環境負荷がかかっています。それを抑えるためには、その土地に合った餌にしていくながら理想だと思いついて、試験錯誤しながら取り組みを始めて10年が経ちました。今、やっと安定して牛乳の生産ができるようになってきました。

**村長** 濃厚飼料から北海道産飼料に変えたことでどのような苦労があったのですか。

**三浦** 一定の栄養価がある飼料を与えていると牛は安定した乳量を生産してくれるのですが、北海道の飼料や野菜の加工残渣物、自分の家で生産した牧草などいろいろなものを与えると飼料の栄養計算が成り立たなくなりました。気温によっても牛の状態が違っているので、牛はどうしようもないモヤモヤした状態になり、乳量が不安定になってしまいます。どうしてもしたら濃厚飼料をやらな



片山和哉さん（6区）

- 畑作 片山農場（共栄）の後継者
- 現在、農協青年部部長を務める
- 妻、子ども2人の4人家族



### 三浦祐希拓さん（上札内）

- 酪農 三浦牧場の後継者
- 20年前に中札内村へ移住
- 妻、子ども3人の5人家族

家族経営で、気兼ねなく働けるところも農業の魅力  
古田 私はまだ自分で判断して何かをできるようなレベルではないので、言われたことをするのが精いっぱい

牛に与える飼料の栄養を一定に保てるのかというところに苦勞しました。  
村長 安全で安心な飼料を使い、質の良い牛乳の生産に努力されていますが、消費者に届く時にはいろいろな牛乳と混ざってしまう。そういったことの葛藤はないですか。

三浦 うちの牛乳を飲んで個別に買いたいと言ってくれる方もいますが、牛乳は生鮮食料品なので取り扱いが難しく、牛乳を生産しながら加工などして販売することを個人でやっていくのはすごくハードルが高いことです。労働力を確保するのが一番大変で、自分の代か、もしくは子どもの代になるかは分かりませんが、いつかはやってみたいという気持ちがあります。

です。仕事の方法などは自分の親なので、何でも聞きやすいです。例えば、同じ作物を作るにも、いろいろなことが農家さんによつて違うのですが、そういった違いについても気兼ねなく聞けるので、働きやすいですね。また、会社員と違うので、自分の体調に合わせて働くこともできますし、夏の暑い日だったら、仕事を早め始めて、早く終わらせるといったこともできるので、環境は良いです。  
農業は自然相手の仕事で、一昨年のように天候が悪い時には頑張つても報われない時もありますが、作物に手をかければ、愛情が湧きますし、草を取れば畑がきれいになり気持ちが良いものです。これは農業ならではの魅力だと思います。

消費者が野菜のおいしさや農家さんの思いに感動してくれる

杉本 私は生産者と消費者の間にいる存在で、加工品を通して、食材のおいしさや野菜を愛情込めて育てている農家さんのバックグラウンドなどを消費者に伝えたいと思っています。例えば、うちの商品の大根チップスですが、共栄の鎌田農園さんの大根を使用しています。いろいろな大根を食べてみたのですが、一番おいしかったのが鎌田さんの大根でした。このおいしい大根ができるまでに、鎌田さんのところではお父さんの代から一生懸命取り組んでいまして。

代々培われてきた農家さんの技術があるからおいしい野菜なんだというのを伝えていきたいと思っています。それが伝わった時には、食べてくれた人がとつても感動してくれるので、やっていて良かったなと感じます。

## 行政と連携できることは

村長 皆さん、それぞれ農業の発展のために取り組みをされていると思いますが、行政と連携が必要なことやアイデアはありませんか。

### 商品の販路拡大が難しい

杉本 うちの商品はふるさと納税の返礼品などに採用していただいているほか、川越のアンテナショップでの販売など村から声をかけていただいて、ありがたいと思っていますが、一番大変なのは、商品の販路を拡大することです。自信のある商品を作っても売る先を見つけないのが現状です。



### 杉本裕子さん（帯広市）

- (株)ベジハート取締役、創立6年目。乾燥野菜を使用した商品開発や販売を担当。弟は杉本健一さん（新生農場）

**村長** 村としても、ふるさと納税についてはもっとPRして、拡大できるところだと思っていて、いろいろな人に知ってもらおう努力をしたいと思います。

古田さんは何かありますか。

**古田** 行政との連携とは違うのですが、うちで作っている物は、農協さんに出荷している物なので、農協の方にはすくお世話になってます。何かあったら、すぐに相談に乗ってくれて、大変助かっています。なので、私の立場では何も思いつかないです。

**三浦** 酪農で言えば、\*コントラクター組織がこんなに整備されているまちはないと思います。収穫時期はどの農家も同じなので作業が重なっているのに、電話をしたら来てくれ

る。この環境を

作り上げること

ができたのは先

輩方がすくお努

力されてきたか

らで、これは、

農産物を安定し

て生産できる村

の強みにつなが

っていると思い

ます。

**片山** 枝豆な

どの収穫も同じで、

農協さんがやつ

てくれます。加工も

農協さんがやつ

てくれるので、と

ても助かっています。

そのおかげで、農

家は生産に集

中できますから。

### 酪農の人手不足の解消を

**村長** 酪農は、

人手不足だと聞

いています。

**三浦** 酪農は「大

変」というイメ

ージが定着して

しまい、常に人

手不足ですね。

今は機械化が進

み、昔よりは楽

になりました。働いてみたら、



### 村長 森田 匡彦

■平成29年6月、第8代中札内村村長に就任。自宅は農村部にあり、畑の生育状況を見ながらランニングをするのが日課。

くると思います。

**片山** 畑作は青年部の活動として、

農業の魅力を伝えるために、子ども

達を対象にした食育体験を行っています。

今年も、福祉課の七色献立プ

ロジェクトと連携し、収穫体験やト

ラクター試乗体験を行いました。と

ても好評だったので、来年も続けた

いと思っています。

**村長** 収穫体験などは観光ツアーと

連携を取れないですか。

**片山** 可能性はあるかもしれませんが、

酪農と同じように、畑は食べ

物を生産しているところなので、衛

生面などには気を付けなければいけ

ないでしょうね。

**村長** 本日は、いろいろな立場で

農業に関わっている皆さんのお話を

聞きました。行政としてできる部分、

例えば、農業の魅力を伝える情報発

信や仕組みづくりなどで協力してい

きたいと思っています。

これからも村の農業発展のため、

皆さんのご活躍を期待しています。

本日はありがとうございました。

出席者の皆さんから多くのお話を

していただきましたが、紙面の都合上、

一部を省略させていただきました。

### 古田美幸さん（共栄）

- 畑作 細川農場の後継者（旧姓細川）
- 女性経営者となるべく、現在勉強中
- 祖母、父、母、夫の5人家族



# 学校3年生模擬議会

した。当日は生徒26名が参加し、各班から代表して計10名が質問紹介します。

## 質問者

福祉グループ  
奥村 怜さん



**問** 歩行者とぶつかる危険性があるので、横断歩道の横に自転車専用レーンを作ってほしいです。

## 質問者

福祉グループ  
奥村 怜さん

**答** 自転車専用レーンは自転車横断帯と言います。目的は車の運転者に対して自転車保護の義務を課し、道路を横断する自転車の安全な通行を確保することです。自転車横断帯の設置には基準があり、対象となる道路は、横断歩道橋などが設置されている自転車の通行が多い交差点など、3点に該当する場所です。中札内村の交差点では該当する箇所がないため、設置するのは難しいです。

## 質問者

福祉グループ  
嶋崎 葵生さん



**問** プール近くに温泉をつくってほしいです。プールで運動した後、温泉で疲れを癒すことができ、また、村民の働く場が増えると思います。

**答** 村では以前に、北海道の地熱・

## 質問者

教育グループ  
丹羽 優人さん



**問** 村民体育館でフットサルやバスケットボールなどもできるようにしてほしいです。

## 質問者

教育グループ  
丹羽 優人さん

**答** 村民体育館は壁の構造上、フットサルなどの強い衝撃のある球技には適していません。フットサルやバスケットボールは交流の杜で利用できますので、利用目的に合わせて使い分けをしてください。

## 質問者

教育グループ  
國井 悠生さん



**問** 図書館に新しい本や映画の本数を増やしてほしいです。また、インターネット環境の改善をしてほしいです。

## 質問者

教育グループ  
國井 悠生さん

**答** 映画化などした人気のある本はカウンターにコーナーを設置しているので利用してみてください。DVDについては、著作権の関係で購入が難しいものもありますが、中学生にも好まれるものを購入するよう努力します。インターネット環境については、Wi-Fiのサービスを開始しましたが、電波の状態が悪いということなので、再度、状況を確認し、改善をしていきます。

## 質問者

医療グループ  
石川 優佑さん



**問** 診療所の利用者が少ないので出張医の制度を設ければ利用者が増えると思います。

## 質問者

医療グループ  
石川 優佑さん

**答** 村では風邪などの日常的な診療や健康管理などを行う「かかりつけ医」としての機能を強化していきたいと考えています。高度な治療や精密機械が必要な場合は「かかりつけ医」から専門医を紹介して受診につなげる「地域医療」を今後も進めていくと考えています。

# 平成29年度 中札内中

12月11日、中札内中学校3年生による模擬議事を村議会議場で行いま  
を投げかけ、各課長が答弁を行いました。その答弁の一部を要約してご

質問者

医療グループ  
出口 優花さん



問 診療所は少し暗いので照明を暖色にすると明るくなり、入りやすくなると思います。

答 安心して心地よく診療を受けていただけるよう、診療所では絵画の展示や観葉植物の設置などの環境整備に取り組んでいるところです。節電のため、すべての照明を使用していないことから暗く感じるかもしれませんが、ご提案いただいた工夫ができないか診療所と話し合いながら検討します。

質問者

観光グループ  
鈴木 実朱さん



問 くるくる号がいつ運行しているか、バス停がどこにあるか分かりやすくしてほしいです。

答 くるくる号は自動車を持たない高齢者や障がいのある方などの村内での交通手段として運行をしています。これまで老人クラブなどで乗り方の説明を行い、PRのために村内のお祭りなどで臨時運行も行っています。

ます。さらに利用していただけるように、PRに努め、利用者からの意見を反映しながら、より使いやすいくるくる号の運行を目指します。

質問者

観光グループ  
真鍋 志帆さん



問 プールの利用方法が分かりづらいです。また、時間と期間を長くしてほしいです。

答 中札内村民プールでは同規模のプールがある町村のものを参考に基本的な事項を載せています。重要なことや多くの方が知っておくべきことがあれば追加して掲示します。利用時間と期間については利用者から同様の意見がありますので、延長にかかる経費などを考えて来年度の予算をつくる中で検討していきます。

質問者

産業グループ  
松本 竣介さん



問 役場庁舎移転跡地に書店やボーリング場を併設した複合施設を作ってほしいです。

答 村には大きな複合施設や娯楽施設はありませんが、「自然」や「食べ物」など多くの人に集まってもらえるような資源があり、これからも大切にしていきたいと思っています。役場庁舎が移転する場合の跡地利用については、まだ具体的に決まっています。ご提案いただいた娯楽施設も候補であり、人が集う場や仕組みづくりも一つの選択肢です。これからも村民の意見を聞きながら活用方法を考えたいと思います。

質問者

産業グループ  
廣山 大祐さん



問 村の特産品の鶏や卵を有名にするために、競鶏や鶏肉と卵を使った料理で盛り上げる

お祭りができたら良いと思います。  
答 食のイベントを数多く開催することで食を通じて村の魅力を多くの人に伝えられます。提案していただいたことを参考に、鶏肉や卵はもちろん、枝豆や新鮮な野菜、乳製品や豚肉など、安全で安心、そしておいしい地場産農畜産物を活用した、新たなイベント企画や祭りを積極的に実施していきたいと考えています。

# 平成29年度

# 商工永年勤続優良従業員表彰

中札内村商工会主催による商工永年勤続優良従業員表彰式が、11月21日に商工会館で行われました。永年にわたり商工業の発展にご尽力された人が表彰され、佐竹英司商工会長から表彰状と記念品が贈られました。

## 各表彰の受賞者（敬称略）

●中札内村長表彰（勤続25年）  
守谷 達雄

【キャピタル・ゼンリン(株)】

●北海道商工会連合会長表彰

（勤続20年）

宮部 里美 【(有)十勝リサイクル】

●十勝管内商工会連合会長表彰

（勤続15年）

高木 英樹 【(株)道東産業運輸】  
桑原 和博 【(株)道東産業運輸】  
上野谷元良 【(株)昭和熱器工業】  
中田 理 【(株)昭和熱器工業】  
片石 満 【(株)船戸産業】  
森 茂樹 【キャピタル・ゼンリン(株)】

●中札内村商工会長表彰

（勤続10年）

山口 誠 【(株)道東産業運輸】  
佐藤 直樹 【(有)十勝リサイクル】

●中札内村商工会長表彰

（勤続5年）

湯野 秀雄 【十勝オーベルジュ(株)】  
立花 寿彦 【(有)十勝リサイクル】  
島崎 好子 【(有)セイコーマートたさか】



# 新庁舎建設に向けて まちづくりトークを開催中

村ではまちづくりトークを開催し、新庁舎建設に対する住民の皆さんのご意見をお伺いしています。現在、開催希望のあった行政区や市街地を中心に4回開催しました。今後は農村部を中心にまちづくりトークを開催する予定です。

## 新庁舎建設Q&A

### Q どうして新庁舎を

#### 建設するのか、

**A** 現在の庁舎は昭和43年に建設したもので、築48年が経過し、耐震基準を満たしておらず、地震に対する危険性が指摘されています。また、現在の土地は水害が発生した時の浸水想定区域内に入っているため、防災機能が十分に満たされた状態ではありません。

近年、日本中で発生している大型地震の被害状況により、国から財政支援策を受けられることになったため、新庁舎の建設に向けて検討しています。

### Q 新庁舎はどこに

#### 建設予定なのか、

**A** 新庁舎は、旧保育所跡地（東2条南1丁目／中札内村郵便局北側）に建設する予定です。

理由は旧保育所跡地が水害が発生した際の浸水想定区域から外れていること、また、現庁舎を建て替える場合は仮庁舎を建設し、2回の引っ越しが必要になりますが、庁舎を移転することで仮庁舎建設が不要となり、1回の引っ越しで済み、費用が軽減されるためです。

### Q どんな庁舎を

#### 建設する予定なのか、

**A** ユニバーサルデザイン（すべての人にとって使いやすいようデザインされたもの）に配慮した、コンパクトで機能的な庁舎を建設します。大きさは2階建、約1700㎡を予定しています。

### ■お問い合わせ■

総務課総務グループ  
電話（67）2311

# 平成30年度 放課後児童クラブの利用児童を募集します

保護者が就労などにより昼間家庭にいない児童に対して、授業の終了後の遊びや生活の場を確保し、児童の健全な育成を支援する放課後児童クラブの利用児童を募集します。

## ■対象児童・募集人数

中札内（児童館）…小学校1～6年生：80人  
上札内（上札内交流館）…小学校1～6年生：20人

## ■利用料

1人 月額3,000円  
※おやつ代は別途かかります。

## ■利用時間

区分	中札内	上札内
①月曜日～金曜日 (祝日を除く)	午後1時00分 ～午後5時30分	午後1時00分 ～午後5時00分
②土曜日、 春・夏・冬休み等	午前8時00分 ～午後5時30分	午前8時30分 ～午後5時00分
③延長利用 ※②の区分で保護者が就労(通勤含む)している場合のみ利用可能	午前7時30分 ～午前8時00分  午後5時30分 ～午後6時30分	

## ■募集期間

1月11日(木)～1月25日(木)

## ■申込書の提出先

- 福祉課福祉グループ(保健センター内)
  - 社会福祉協議会(児童館内)
  - フロンティア会議(上札内交流館内)
- ※申込書は保健センター、児童館、上札内交流館で配布します。

## ■お問い合わせ

福祉課福祉グループ  
TEL(67)2321

※利用の必要性を十分ご検討いただいたうえでお申し込みください。

## 平成29年度 スポーツ賞などの候補者の 推薦を受け付けています

村では、村奨励表彰などの候補者の推薦を受け付けています。それぞれ期日までに推薦をお願いします。(推薦事由に該当した新聞報道または大会のパンフレット等を推薦書に添付してください)

表彰基準は、村内に在住している方もしくは父母が村内に在住している方、または、村外に住んでいる方で本村の団体に所属している方です。

### ■村奨励表彰(スポーツ)

- ・各種スポーツ大会において、個人、団体で全道優勝または全国大会3位以内の成績を収めた人
- ・世界大会(世界選手権、ワールドカップ、オリンピック等)に出場した人

※小学生、中学生、高校・一般の3区分で、各区分1回の受賞としますが、世界大会に出場した場合は再度受賞することができます。

☆推薦締切 2月1日(木)

☆推薦受付・お問い合わせ

総務課総務グループ

TEL(67)2311

### ■スポーツ賞及び奨励賞、

ジュニアスポーツ賞及び奨励賞

- ・個人及び団体で十勝大会優勝(ジュニアの小・中学生の場合は3位以内)の成績を収めた人
- ・個人及び団体で全道・全国大会6位以内の入賞者
- ・個人及び団体で世界大会に出場した人

※同一の要件において村表彰条例で受賞したことがある人は対象外ですが、ジュニアの場合は過去に受賞した人も再度受賞できます。

・スポーツに関する功績(本村のスポーツ振興に顕著な功績が認められる個人及び団体)

### ■文化賞及び奨励賞

- ・個人及び団体で十勝大会優勝(最優秀賞、金賞等)の成績を収めた人

・個人及び団体で全道大会入賞(概ね6位まで)の成績を収めた人

・個人及び団体で全国大会入賞(概ね6位まで)の成績を収めた人

・個人及び団体で国際大会に出場した人

☆推薦締切 2月1日(木)

☆推薦受付・お問い合わせ

教育委員会

TEL(67)2929



## 灯油などの購入費用を助成します

今年度村では、所得の少ない高齢者世帯などを対象に、冬期間の家庭での出費を補てんするため、灯油の購入費用を助成します。

### ●対象の世帯

平成29年12月1日現在、本村に居住している村民税非課税世帯で、次の世帯の方が対象です。対象世帯には村から案内を送付しています。

#### ▶ 高齢者世帯

年齢が65歳以上で構成されている世帯（一人暮らしの方、夫婦世帯の方、親子世帯の方など）

#### ▶ 障がい者世帯

障害者手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者手帳）の所持者がいる世帯

#### ▶ ひとり親世帯

#### ▶ 生活保護世帯

※平成29年1月1日以降に転入された方で該当と思われる方は、前住地の住民税が非課税であることが確認できる書類を持参のうえ、申請してください。

### ●助成額

一世帯につき、5,000円分を『灯油購入券』で助成します。

### ●灯油購入券

申請の受付後、助成を決定した世帯には、『灯油購入券』をお渡しします。この購入券で、村と販売協定を締結している村内の燃料販売業者から燃料を購入してください。（使用期限2月28日まで）

#### <村内販売業者>

- ・ホクレン中札内給油所
- ・中保石油
- ・奥井商会中札内給油所
- ・井脇商店
- ・有昭和熱器工業

※電気暖房などにより灯油を使用しない住宅にお住まいの方には、購入券の代わりに、中札内商工会共通商品券をお渡しします。

### ●申請方法

\*対象者に申請用紙を送付していますので、保健センターで申請してください。

\*申請の際には、印鑑が必要です。

\*障がい者世帯の方は、障害者手帳が必要です。

### ●申請期間 1月19日（金）まで

#### 【申請先・お問い合わせ】

福祉課福祉グループ TEL (67) 2321

## 後期高齢者医療制度のお知らせ

### ◆ 医療費通知を全受診者へ送付しています。

医療機関等を受診したすべての被保険者の皆様へ9月と3月の年2回、医療費総額などについてお知らせしています。次回の発行は3月です。（平成29年7月～12月までの医療費を通知します。）

#### 【イメージ図】

受診年月	診療を受けた医療機関等	診療区分	日数	医療費総額	自己負担額
H29年7月	〇〇病院	医療外来	1	18,000	1,800
H29年8月	××薬局	調剤	1	10,000	1,000
合 計				28,000	2,800

※ この通知は皆様の受診状況についてお知らせするもので請求書ではありません。

### ■ 医療費通知の活用について

- \* 医療費の推移が一目でわかるため、ご自身の健康状態の把握や健康管理に活用できます。
- \* インフルエンザ予防や健康診査など、皆様の健康保持・増進に役立つ情報が記載されています。
- \* 診療日数などに間違いがないか確認しましょう。（医療機関などの請求遅れや請求内容を審査中といった理由により、一部受診記録が記載されていない場合があります。）

#### お問い合わせ

##### 北海道後期高齢者医療広域連合

住所 〒060-0062

札幌市中央区南2条西14丁目国保会館6階

TEL 011-290-5601

##### 住民課住民グループ

TEL 67-2493（直通）

# 確定申告の医療費控除が変わります

平成29年分確定申告から、セルフメディケーション税制が創設されました。また従来の医療費控除について明細書の添付が必要となります。

## ◆ セルフメディケーション税制について ◆

健康の保持増進及び疾病予防の取組を行っている人が、自己及び生計同一の家族のために特定一般用医薬品（通称「OTC 医薬品」）等の購入費を支払った場合、『セルフメディケーション税制』の適用を受けることができます。

### ◆適用を受けるには次の①と②の書類が必要です。◆

①下記のいずれかを受けたことがわかる領収書、予防接種済証、結果通知表を添付または提示します。

- ▶ インフルエンザの予防接種又は定期予防接種（高齢者の肺炎球菌感染症等）
- ▶ 人間ドックやがん検診などの各種検診
- ▶ 定期健康診断や特定健康診査

※結果通知表は結果部分を見えないように塗りつぶしまたは切り抜いて構いません。

②「セルフメディケーション税制の明細書」に記入のうえ添付します。

\*詳しくは国税庁ホームページをご覧ください

Q. 特定一般用医薬品（通称「OTC 医薬品」）等とは？

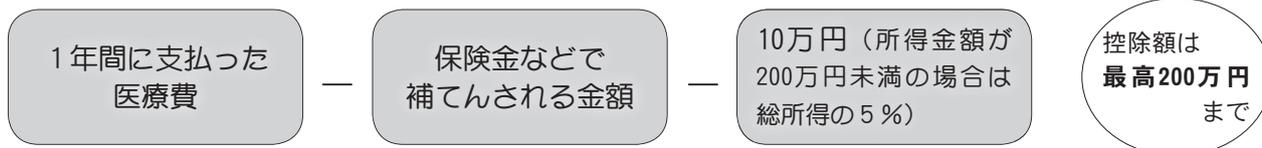
A. 従来医師に処方されていた医薬品のうちドラッグストアで購入できるよう転用された「スイッチ OTC 医薬品」をいいます。

セルフメディケーション  
税 控除対象

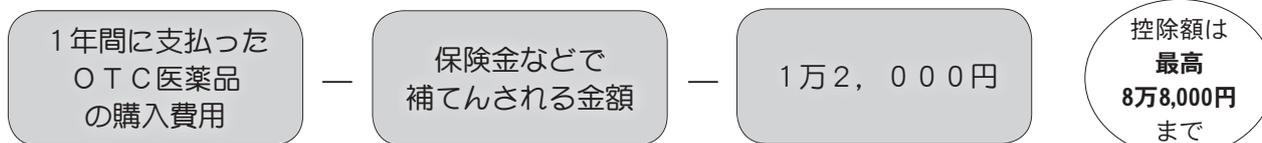
- ◎ 医療費控除とセルフメディケーション税制はどちらか選択になります。
- ◎ 「医療費控除の明細書」または「セルフメディケーション税制の明細書」の添付が必要になります。
- ◎ 医療機関や薬局等の領収書の添付が必要なくなりますが、自宅で5年間保存する必要があります。
- ◎ 「医療費の通知（お知らせ）」を医療費控除の明細書として添付できます。

## ★医療費控除の計算方法（医療費控除とセルフメディケーション税制のどちらか選択）

### ○医療費控除の場合



### ○セルフメディケーション税制の場合



【お問い合わせ】 住民課税務出納グループ TEL (67) 2492

## 新しくいった本

### 【児童】

「とのさまサンタ」 長野ヒデ子  
「保健室の日曜日」 村上しいこ  
「しずかにあみものさせとくれー！」  
ペラ・プロスゴル  
「なずずのこのっぺ？」 カーソン・エリス

### 【一般】

「異形のものたち」 小池真理子  
「セブンズ！」 五十嵐貴久  
「ウズタマ」 額賀滯  
「白磁海岸」 高樹のぶ子  
「道標」 今野敏  
○他多数○

★村ホームページの図書館コーナーに新着図書案内を掲載しています。(毎週更新)  
★貸出中の本は予約できます。

## 1月のおすすめ図書

「わたしとわたし」 五味太郎／著 [児童書]



頑張ろうとする前向きな私もいれば、めんどくさいなと考えちゃう私もある。それは他の人もみんな同じです。自分やみんなはどんなことを考えているのか、考えるきっかけになる絵本です。

「インフルエンス」 近藤史恵／著 [一般書]



女性が語ったのは友人2人との関係。3人の人生は、中学時代に経験したある事件をきっかけに少しずつ歯車が狂ってしまいます。一度レールからはずれた彼女たちの物語は、一体どこに漂着するのか。

# なかさつない 図書館だより

TEL (67) 2261



## イベント情報

### ★ 冬休み工作会

【日時】 1月11日(木) 14:00~15:00  
【場所】 文化創造センター 研修室  
【対象】 幼児以上(幼児は、保護者同伴)  
「スノードーム」を作ります。1月8日(月)までに図書館へお申し込みください。

### ★ 土曜日おはなし会

【日時】 1月13・27日(土) 10:30~11:00  
【場所】 図書館 おはなしるーむ  
図書館で絵本の読み聞かせをしています。申し込みは不要です。

## 固定資産税(償却資産)の申告について

1月1日現在で村内に償却資産(事業のために使用する構築物:機械や器具など)をお持ちの方は申告が必要になります。

過去に所有されている方に対しては12月25日頃に案内を発送しておりますが、新規で取得された方は新たに申告が必要です。

なお、家屋の屋根・土地等に設置した太陽光発電設備は、固定資産税(家屋または償却資産)の対象となる場合があります。

10kW以上の太陽光発電設備を設置し、発電量の全量または余剰を売電される場合は「売電するための事業用資産」となり、発電に係る設備は課税対象となりますので、該当の方は申告をお願いします。

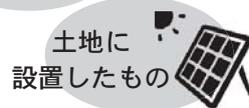
■受付期間 平成30年1月9日(火)~1月31日(水)

■申告場所 住民課税務出納グループ

### どちらも償却資産の対象になります



家屋の屋根に  
設置したもの



土地に  
設置したもの

中札内村住宅用太陽光発電システム補助金の交付を受けた方は課税対象外です。

## ふるさと味覚給食

11月17日、中札内村の食材を利用した「村の味」を給食で子どもたちに味わってもらうため、村内の小中学校で「ふるさと味覚給食」を行いました。

この日は中札内産の鶏肉で作った照焼きと枝豆、中札内産野菜をふんだんに使ったポトフ、十勝産の小麦粉を使った卵パンとアイスクリームが提供され、子どもたちは中札内村の「みのり」をおいしそうに頬張っていました。

また、中小5年生の教室では森田村長も一緒に子どもたちと給食を食べました。



## 中 小4年生が「中札内村CM」作りに挑戦

村の魅力を発信

11月28日、中小4年生が地域学習の授業で中札内村を全国へ広めることをテーマに、「中札内村CM」の撮影活動を行いました。

この日は、村内のお店や公共施設、道の駅なかさつないなどを巡り、子どもたちが探した村の特産品や魅力などを撮影しました。斎藤昂生くんは「中札内村は美味しい食べ物があって、子どもが遊ぶ場所もあって良い所だと思った」と話し、村の魅力を再確認していました。

## 中 長年の活動が称えられる 中札内村消防団が竿頭綬を授与

12月1日、片岡隆中札内村消防団長と船戸良容副団長、廣瀬哲雄副団長は中札内村消防団が高橋はるみ知事から竿頭綬を授与されたことを森田村長に報告しました。

竿頭綬は長年にわたる消防団活動の功績に対して贈られるもので、消防団旗の金具に実績が表記されたりボンが付けられます。中札内村消防団は11月20日、札幌市で行われた北海道消防表彰式において竿頭綬を授与されました。

片岡団長は「これからも村民の皆さんが安心して生活できるように、予防や啓発活動に努めたい」と決意を新たにしています。



## 商 工 会 青 年 部 設 立 5 0 周 年 記 念 式 典

## 商 50周年の節目を祝う 商工会青年部設立50周年記念式典を開催

12月6日、商工会館ウイング21で商工会青年部設立50周年式典が開催されました。

西良太郎部長は式辞で「企業と地域を元気にすることが使命。これからも地域の発展のためにまい進したい」と述べられ、その後、歴代青年部長17名に感謝状が送られました。

【表彰された歴代青年部長】※敬称略

石渡宇紘、眞鍋和清、北島松雄、高田安雄、納谷 隆、高嶋重信、山中幹夫、吉倉孝尚、櫻井康正、奥井裕司、井脇伸司、船戸良容、清水貴之、時安 徹、佐藤裕二、五十嵐真也、久保田和寿



**平成30年度(中間年)  
競争入札参加資格申請**

村では、平成30年度に発注する工事、設計・委託、物品の購入などの入札に参加を希望する事業者の競争入札参加資格申請(指名願)を受付します。

●部門 ①工事部門 ②設計・委託部門 ③物品部門

●受付期間

平成30年2月1日(木)～  
2月28日(水)  
(郵送可、2月28日消印有効)

●有効期間

平成30年4月1日～  
平成31年3月31日  
※今回の受付は新規事業者のみです。昨年申請済みの事業所は再度申請していただく必要はありません。

※申請書および提出書類については北海道公経連モデルを使用してください。  
※複数の部門に指名願を提出される場合は、それぞれの部門ごとに提出してください。

●お問い合わせ

総務課総務グループ  
TEL(67)2311  
※詳細は、村ホームページに掲載しています。

**農地の借り手を募集します**

離農などによる農地の貸付けを希望する方から、「農地中間管理機構」に貸付希望があった際に、規模拡大を希望する農業者へ貸付けをする「農地中間管理事業」の借り手を募集します。

この事業の借り手となるには事前に応募し借り手として登録しておくことが条件となりますのでご注意ください。

※登録は5年間で有効なため、すでに希望を提出している方は今回応募する必要はありません。

●募集期間

1月10日(水)～2月8日(木)

●借受希望の有効期間

応募期間の締切から5年間

●応募先・お問い合わせ

産業課産業グループ  
TEL(67)2495  
※お申し込みの際は、印鑑をお持ちください。

**適切な110番の利用方法について**

「110番」の適切な利用をお願いします。  
110番は、事件・事故などが

が発生した場合に警察へ緊急通報するための電話です。

耳などが不自由な方へ「メール110番」もあります。携帯電話のメールで北海道警察のホームページに接続し通報することができます。

急を要しない相談や照会などは、次の番号もしくは、最寄りの警察署、交番などにご連絡ください。

○各種警察相談電話

TEL「#9110」

○性犯罪被害相談電話

TEL「#8103」

○中札内駐在所

TEL(67)2210

●お問い合わせ

帯広警察署

TEL(25)0110

**中札内村**

**消防団出初式**

◆日時 1月6日(土)  
午前11時～

◆場所 中札内神社  
保健センター

※午前11時15分頃から村民体育館前で分列行進を行います。皆さんのご参加をお待ちしています。

**第33回村民スポーツ大会を開催します**

**『ミニバレー大会』**

とき 1月21日(日)  
午前9時30分から  
ところ 村民体育館  
2階トレーニング室  
申込み 1月11日(木)までに各行政区担当者または教育委員会へ  
※監督会議は当日午前9時15分から会場にて行います。

**『フロアカーリング大会』**

とき 【1日目】1月22日(月)  
午後6時30分から  
【2日目】1月23日(火)  
午後6時30分から  
ところ 中札内高等養護学校  
申込み 1月11日(木)までに各行政区担当者または教育委員会へ  
※午後5時45分～6時30分まで自由に練習できます。

**『卓球大会』**

とき 2月4日(日)  
午前9時00分から  
ところ 中札内交流の杜アリーナ  
申込み 1月18日(木)までに各行政区担当者または教育委員会へ

※準備の都合上、大会当日の参加申し込みは出来ませんので、ご注意ください。

お問い合わせ 教育委員会 TEL(67)2929

## 広域連携事業 更別村ときめき夢民塾 講座受講者 募集

中札内村教育委員会では広域連携事業として更別村生涯学習講座の受講生を募集しています。文化創造センターに募集チラシを置いていきますので、興味のある方はご覧ください。

●受付期間 1月12日まで

●お問い合わせ

更別村教育委員会

TEL (52) 3171

## 特別事業作業員を募集します

村では、季節労働者で作業期間中失業している方を対象に雑木処理などの作業員を募集します。

●対象者 村内に住所を有する雇用保険特例一時金の受給資格者（短期雇用特例被保険者）

●作業の期間 2月1日（木）から土日祝日を除く13日間程度（天候によっては土・祝日も実施）

※作業日数は、応募者数により変わります。

●雇用条件 1日7時間程度

●賃金 1日9,000円

●申込方法 1月11日（木）か

ら19日（金）までに「雇用保険特例一時金の受給資格者証」を持参のうえ、住民課住民グループへお申し込みください。

●お問い合わせ

住民課住民グループ

TEL (67) 2493

## 自衛官等の募集について

自衛官候補生（男子、女子）			
募集資格	受付期間	試験日（予定）	入隊時期
18歳以上 27歳未満	試験前日 まで	2月18日（日） ※募集状況により、1月15日～18日のいずれか1日に試験を行う場合もあります。	平成30年 3月下旬 予定
予備自衛官補			
種目	応募資格	受付期間	試験日
一般公募	18歳以上34歳未満	平成30年1月9日 ～ 平成30年4月6日	平成30年4月14日 ～18日のいずれか 1日に試験を行います。
技能公募	該当する資格を有する者 ※詳細についてはお問い合わせください。		

●お問い合わせ

自衛隊帯広募集案内所

TEL (23) 8718

## 男女共同参画推進講演会

### マンガを描きながら子育てトーク

子は育ち、親も育つ 楽しまなくっちゃもったいない

日時 平成30年1月27日（土）13:30～15:00

場所 文化創造センターハーモニーホール

講師 高野 優 さん

内容 講演（仕事と子育て、人権など）

申込・問合せ 総務課企画財政グループ

TEL (67) 2491

託児も受け付けます  
⇒申込：1月19日まで

入場無料



#### 【高野 優 さんプロフィール】

マンガを描きながら話をする独特のスタイルで、育児に関する講演活動を全国で行い、NHK教育テレビ「土よう親じかん」(2008～09年)、「となりの子育て」(2009～11年)の司会等を務めた。また、日本テレビ系「スッキリ」にコメンテーターとして出演。2015年第8回ベストマザー賞（文芸部門）受賞。

## 確かな選択 賢い消費者

129

健康食品で体こわしていませんか  
|| 中札内消費者協会 ||

11月17日消費者庁は、国が認められた特定保健用食品業者や機能性表示食品事業者16社に対して景品表示法違反にあたるとして再発防止を求める措置命令を出しました。

健康食品には大きく分けて国が認められたものと認めていないものの2種類があります。国が認められたものは、「特定保健用食品（以下トクホ）」、「栄養機能食品」「機能性表示食品」の3種類です。「トクホ」は、安全性及び機能性について国が審査して機能性の表示を許可したものです。「栄養機能食品」は、ビタミン・ミネラルなどの微量栄養素17成分について国が定めた栄養素の欠乏予防の効果表示が許されているものです。「機能性表示食品」とは、機能性と安全性について企業が消費者庁に届けるだけで国がその安全性などは保障していません。それ以外のサプリメントや健康食品は、

法律上では一般の食品と同じ扱いになります。国民生活センターの注意喚起には、トクホの粉末青汁で起きた肝障害の事例も報告されています。国立健康・栄養研究所の「健康食品の安全性・有用性情報」というホームページでは、これまで肝障害を起した健康食品の事例が紹介されています。

健康食品では、健康障害のほかにも、購入についての苦情も多く寄せられています。「お試しのはずが、定期購入になっ誘に半年・1年分を購入したが、効果が見られない」などの苦情やトラブルも起きています。

健康食品はあくまでも「食品」であって、薬のような効果効果が得られるものではないことも理解して、購入は慎重にしたいですね。

健康食品はあくまでも「食品」であって、薬のような効果効果が得られるものではないことも理解して、購入は慎重にしたいですね。

# 歩くスキーで冬も健康!

## — 歩くスキーコースのご案内 —

教育委員会では、今年も文化創造センター南側敷地に、歩くスキーコースを造成しています。また、文化創造センター内で用具の貸出も行ってまいりますので、冬期間の運動不足解消のためにぜひ気軽にご利用ください。

なお、1月9日（火）から使用が可能となる予定ですが、降雪等により使用できない場合がありますのでご了承ください。

### ◆使用可能時間

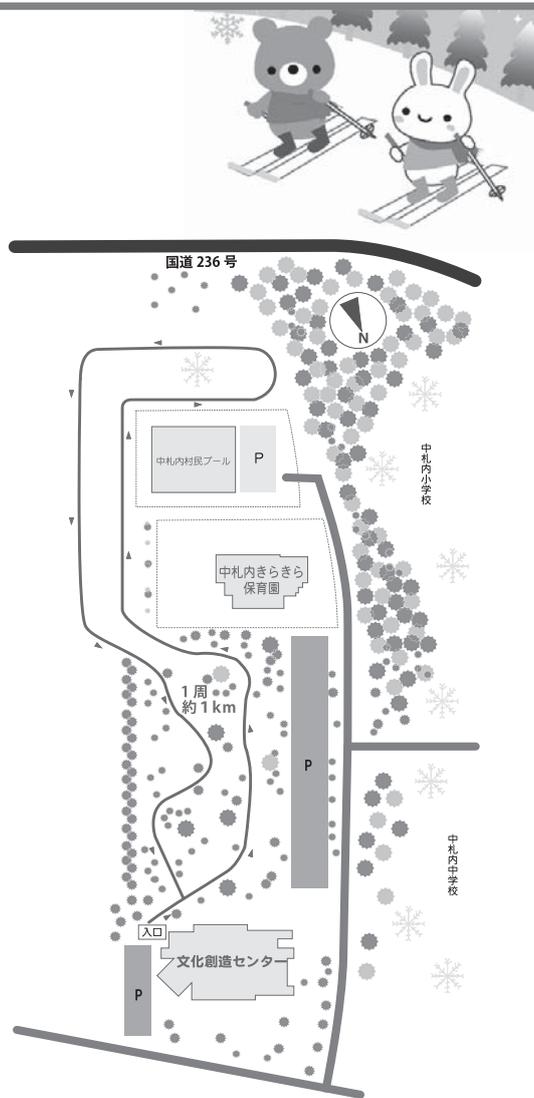
平日 8:30~17:15

※土日祝日、および時間外の取り扱いは、文化創造センター警備室までお申し出ください。

※積雪の状況により、コース及び時間が変更になる場合があります。

### 【お問い合わせ】

教育委員会TEL (67) 2929



※村長コラム「見る・聞く・思う」はお休みします。

ご寄附ありがとうございます  
 ・4区 森田 和男 様  
 母(きみ)が生前お世話にな  
 ったお礼として  
 ・苫小牧市 尾野 道次 様  
 ・埼玉県 太田 貴志 様  
 ふるさと中札内村応援寄付金として

お悔み申しあげます  
 西本 聡 さん (6区)  
 森田 きみさん (4区)  
 片岡 忠一さん (栄区)



村上 かなめ 要ちゃん

パパ圭亮 ママ華永 (4区)

## わが家の アイドル

毎月満1歳になられる赤ちゃんを募集しています。詳しくは、総務課企画財政グループへお問い合わせください。



歌野 たらう 太郎ちゃん

パパ毅 ママ裕美 (元大正)



明上 さく 朔空ちゃん

パパ幸太 ママ彩 (興農区)



中札内村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています

### 世帯と人口

世帯数 1, 860戸 (-2)  
 人口 3, 961人 (-3)  
 男 1, 930人 (-3)  
 女 2, 031人 (±0)

平成29年12月15日現在  
 ( ) 内は前月比です。